

今年も開催しました！



実施イベント内容



①流星戦士フラスターショー

<胎内市から特別出演>エコアクションスペシャル！ヒーローショー

②環境講座：～始めよう～コンポストのある暮らし

講師：Tree 笹原知佳さん

③環境講座：地球にやさしい暮らし方

講師：新潟県地球温暖化防止活動推進員 大野めぐみさん

④流星戦士フラスターショー

ヒーローと学ぼう！

エコロジークイズショー



毎年恒例となった、見附市で一番大きな環境イベント「エコアクション in みつけ」。

屋内では、木工廃材の工作、新聞紙を再利用した工作教室、LEDランタンを作ろう等、30以上のコーナーで環境やエコについて身近に体験できるこのイベントは、令和8年8月9日(日)ネーブルみつけで開催されました。

今回で16回目となるこのイベントは、新しい体験ブースが増え、例年以上の盛り上がりとなりました。

各コーナーでは、子どもたちがゲームを通して楽しくSDGsを学んでいました。

また、屋外では、水素自動車・電気自動車の展示、ミニ電気自動車「トゥクトゥク」の試乗の他、シェイク、かき氷、オムライス等のキッチンカーも出店しました。



みつけキッズの「エコアクション」 ～小さなことから始めよう～

①おつかいにはマイバックを持っていこう！！

②リサイクルできるごみはきちんと分別しよう！！

③誰も見ていないテレビは消そう！！

④誰もいない部屋の明かりは消そう！！

⑤ポイ捨ては絶対にしません！！

環境にやさしい行動
「エコアクション」に
挑戦してみよう！！



深呼吸したくなるまち

エコ
みつけ

9
月号



見附のイメージキャラクター ミッケ

ここはエコのど真ん中

発行・編集

見附市 都市環境課

〒954-8686

新潟県見附市昭和町2丁目1番1号

TEL：0258-62-1700

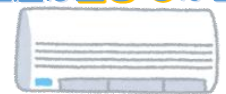
FAX：0258-62-7062

E-mail: token@city.mitsuke.niigata.jp



みんなで省エネ！
夏の節電に・・・

適正な室温は28℃が目安！



ご家庭の電気製品の中でも、エアコンは特に消費電力が大きいです

■■■ 目次 ■■■

①エコアクション in みつけ

②リチウムイオン電池混入

による発煙・発火の危険性

について■何に内蔵されて

る？■間違った捨て方

■発火の起きる仕組み

■分別のしかた



リチウムイオン電池の混入による 発煙・発火の危険性について

1. リチウムイオン電池は何に内蔵されている？



2. 間違った捨て方で、発煙・発火トラブルも発生？

3. 発火が起きる仕組み



4. リチウムイオン電池の分別のしかた

1. リチウムイオン電池は何に内蔵されている？

リチウムイオン電池は、大容量の電力を蓄え、繰り返し充電して使える便利な電池です。

スマートフォンやゲーム機器、電子タバコ、掃除機等私たちの身の回りの多くの製品に使われています。

ただし、リチウムイオン電池は衝撃や破損によって発火する危険性があるため、廃棄や保管の際には正しい方法で取り扱うことが重要です。

不適切な処分は運搬中やリサイクル工場などでの事故につながる恐れがあります。



いろいろな充電式の小型家電製品や小型バッテリー使用製品の例

- 小型ハンディファン
- 電子たばこ、加熱式たばこ
- モバイルバッテリー
- ノートパソコン
- マウスの電池
- スマートフォンタブレット
- 携帯電話
- 携帯ゲーム機
- ゲームコントローラー
- ワイヤレスイヤホン
- 電動歯ブラシ
- 電気カミソリ
- 充電式工具
- カメラ・ビデオ
- コードレス掃除機
- 電動アシスト自転車
- 作業服用ファン



2. 間違った捨て方で発煙・発火トラブルも発生？

近年、リチウムイオン電池を含む製品が、収集物に混入し、清掃センターやリサイクル工場での発煙や発火トラブルが増加しています。

これらの製品を、誤ってプラスチックごみとして出してしまうと、リサイクル工程で取り除くのが非常に困難です。その理由は、**リチウムイオン電池が本体から取りはずせない製品が多いことやプラスチック素材が多用されていて磁石にくっつきにくいこと**にあります。実際に、リチウムイオン電池の発火が原因で建屋や設備が焼失した事例も報告されています。



3. 発火が起きる仕組み

リチウムイオン電池は、内部に燃えやすい溶媒を含むため、発火リスクが特に高いとされています。プラスチックリサイクル工場では、第一工程の「ボール解 砕機」や「破袋機」の刃によって、リチウムイオン電池が押しつぶされて、発火することがあります。その場合、周囲のプラスチックに引火し、火災となる恐れがあります。

一度火が広がると、他のプラスチックの燃焼により消火が難しくなるケースも少なくありません。

2013年4月に「小型家電リサイクル法」が施行され、使用済み小型電子機器等のリサイクルが進められています。しかし、回収率や回収量は依然として十分とは言えない状況です。

特に、使用済み小型電子機器等にプラスチックが多く使われているため、誤ってプラスチック製容器包装やプラスチック製品に混入し、発煙・発火トラブルが発生する事例が報告されています。

まとめ

身近な危険ごみ

よろしくお願いします

二次電池（リチウムイオン・ニッケル水素・ニカド）

二次電池を取り外せない小型家電（40cm未満のもの）

二次電池は絶縁する。**別々の袋**に入れる。

リチウムイオン電池：膨張し発火の可能性が

あるものは、小型家電回収ボックスに入れずに、

都市環境課窓口迄（蓋つきの缶に入れて）お願いします



次は、4.リチウムイオン電池の分別のしかたです

✓ CHECK！ 電池が取りはずせるか確認しましょう！

電池が取りはずせたら、
リサイクルマークの有無
を確認してください。



リサイクルマークが**ある**とき → **リサイクル協力店**へ

リサイクルマークが**ない**とき → **小型家電回収ボックス**へ

必ず、電子の端子部分にビニールテープ等を貼し、
絶縁してください。

✓ CHECK！ 電池が取りはずせない製品の処分方法

× **燃えないごみには出せません！！！！**

1. 電子タバコやモバイルバッテリーなど、電池が一体化して
取りはずせない製品については、販売店や製造メーカー
が回収事業を行っているか確認をお願いします。

2. **メーカー等が回収事業を行っていない、もしくは、メー
カー等が不明である製品のみ、市が回収します。**

✓ CHECK！ 製品の大きさで回収方法が変わります



縦15cm×横35cm×奥行
20cm以下の小型のもの

小型家電回収BOXへ

無理に分解せず、製品本体ごとに
小型家電回収BOXに入れてください。

**回収ボックス設置場所：葛巻資源回収棟・
葛巻地区ふるさとセンター・ネーフルみつけ・
見附市役所都市環境課**



小型家電回収ボックスに
入らない大きさのもの

粗大ごみへ

粗大ごみで出す際に「**リチウムイオン
電池使用**」など張り紙のご協力をお願い
します。清掃センターでの事故防止につな
がります。

※大きさや品目によって分別区分が異なりますので、「ごみの出し方分け方
ガイドブック」等でご確認ください。